

津久見市議会だより

第 83 号

令和5年12月 定例会
令和6年2月1日 発行

編集発行

大分県津久見市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です

◎ 12月定例会	P 2
◎ 市政を問う(一般質問)	P 5
◎ 議会体験学習会	P 7
◎ 行政視察・事業評価結果報告...	P 8
◎ つくみの宝	P12

堅浦地区の霜月祭り

12月定例会

会期：12/5～22
(18日間)

総務常任委員会

12月13日、本委員会に付託された6議案について審査を行いました。

●議案第96号 令和6年度固定資産税等の納期の特例に関する条例の制定について

説 令和6年度が固定資産税の評価替え年度であり、土地及び家屋に係る評価業務等の事務量が通年より増加するため、津久見市税条例第67条第2項及び津久見市都市計画税条例第5条第2項の規定により、納期の特例に関する条例を制定するもので、委員から、「評価替えの年度がくる度に条例の制定と廃止をしなくてもいいように、現行の条例にただし書きを付け加えるなどの対応はできないか、検討してほしい。」との意見があり、「関係法令等に抵触しないかどうか、十分精査したうえで検討していきたい。」との答弁がありました。審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第97号 津久見市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

説 国家公務員の給与に関する人事院勧告及び大分県人事委員会勧告等を勘案し、市議会議員の期末手当の支給率を決めるもので、委員から、「今回の改正に伴う影響額の総額はどれぐらいか。」との質疑があり、「約50万円の増額である。」との答弁がありました。審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第98号 津久見市職員の給与に関する条例等の一部改正について

説 国家公務員の給与に関する人事院勧告及び大分県人事委員会勧告等を勘案し、職員の給料表の改定及び期末・勤勉手当の支給率の改正、並びに特別職及び会計年度任用職員の期末手当の支給率の改正等、所要の改正を行うもので、委員から、「月例給に関して、国の人事院勧告・大分県人事委員会勧告ともに、初任給を含めて若年層に重点を置いた増額改定という内容であるが、それらの勧告に沿っ

た形での対応なのか。」との質疑があり、「今回、津久見市としては大分県の人事委員会勧告に沿った形での対応をとった。」との答弁がありました。また、「今回の改正に伴う影響額の総額はどれぐらいか。」との質疑があり、「給料表の改定に伴う増額が約720万円。給料表の改定を含んだ賞与の0.1月分の引き上げに伴う増額が約1,147万円。共済費の上乗せが約228万円。特別職については、現在副市長は不在であるが、3名分で約22万4,000円の増額である。」との答弁がありました。審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第110号 指定管理者の指定について（津久見市観光交流館（つくみマルシェ））

説 指定管理者として3年間、株式会社マリーンパレスを指定するもので、委員から、「公募をせずに任意委託をした理由を教えてください。」との質疑があり、「今回、つくみマルシェに隣接するつくみイルカ島を管理運営する株式会社マリーンパレスから申請があった。つくみイルカ島の利用者の利便性の向上を図ることがつくみマルシェの設置目的であると、関係条例にも明記されている。指定管理先として、最も設置目的に合致する団体であると判断し、条例に基づいて任意指定を行ったものである。」との答弁がありました。また、「これから3年間は、500万円を上限とした指定管理料があることが前提の経営になるのか。」との質疑があり、「今後、協定の中で協議を進めていきたい。」との答弁がありました。本件については異議がありましたので、挙手による採決の結果、賛成多数で可決しました。



つくみマルシェ

●議案第113号 損害賠償の和解について

説 令和5年8月25日に発生しました、保

戸島漁港内で可燃ごみの収集作業中の本市所有の車両による外灯への接触事故について、所有者である大分県と損害の賠償に関し和解するにつき、地方自治法第96条第1項第13号の規定により、議会の議決を求めるもので、審査の結果、全会一致で可決しました。なお、和解額は、126万5千円です。

●議案第116号 損害賠償の和解について

説 令和4年10月24日に発生した、市職員が公用車を運転中、県道佐伯津久見線と市道駅裏線の交差点内で、相手側が運転する原動機付自転車と接触し、相手方に怪我を負わせ当該原動機付自転車を損傷させた接触事故について、相手方と損害の賠償に関し和解するにつき、地方自治法第96条第1項第13号の規定により、議会の議決を求めるもので、審査の結果、全会一致で可決しました。なお、和解額は、193万4,321円です。

社会文教建設常任委員会

12月13日、本委員会に付託された議案5件について審査を行いました。

●議案第99号 津久見市国民健康保険税条例の一部改正について

説 全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律が令和5年5月19日に公布され、出産する被保険者に係る産前産後期間における国民健康保険税の免税措置が創設されることに伴い、所要の改正を行うもので、審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第100号 津久見市一般廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

説 廃棄物減量等推進審議会を開催し、「津久見市ドリームフューエルセンター」の名称を、「つくみんエコセンター」に変更するため、条例の改正を行うもので、審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第109号 公共下水道事業から生じる脱水汚泥の処理に係る事務の委託に関する

協議について

説 令和6年10月1日供用開始予定の、大分市の下水汚泥燃料化施設での、下水汚泥の共同処理について、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき、津久見市公共下水道事業から生じる脱水汚泥の処理に係る事務を大分市へ委託することに関し、規約を取り決め両市で協議することについて、同法第252条の2の2第3項本文の規定に基づき、議会の議決を求めるもので、審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第111号

●議案第112号

説 両議案については、現地視察を行い、現況を十分に把握し審査に臨みました。議案第111号は、令和4年第1回市議会臨時会で議決された、議案第64号 津久見市新設中学校開校に伴う 津久見市立第一中学校校舎 長寿命化改修等（建築主体）工事の締結について、その増額金額が4,255万9千円となること、また、議案第112号は、令和4年第1回市議会臨時会で議決された、議案第65号 津久見市新設中学校開校に伴う 津久見市立第一中学校校舎 長寿命化改修等（電気設備）工事の締結について、その増額金額が773万7,708円となることから、それぞれ変更契約を締結するため、地方自治法及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決を求めるもので、委員から、「変更内容に、防犯カメラの増設とあるが、増設する理由と、また、増設する箇所への設置理由は。」や「防犯カメラでの常時監視が理想だが、今後は、設置する防犯カメラを含めた、新たな防犯訓練等の防犯体制を構築し



改修後の図書室の様子

ていただきたい。」や「これから最終の工事に入っていくと思うが、受験シーズンと重なるので、極力、影響のないよう、十分な配慮をしてもらいたい。」などの意見がありました。審査の結果、全会一致で可決しました。



防犯カメラ

予算常任委員会

12月14日、本委員会に付託された議案9件について審査を行いました。

●議案第101号 令和5年度一般会計予算の補正について

説 歳入歳出予算の総額にそれぞれ7億999万1千円を追加し、総額を126億6,612万3千円とするもので、公定価格等の増額による「特定教育・保育型施設給付費」や、事業者指定申請書が提出されている3事業所の追加に伴う「企業立地促進事業助成金」の増額。

そのほか、特定教育・保育施設型給付費、保育料支援事業助成金、教育費の児童輸送・生徒輸送業務委託料などについて、委託業者との契約内容についての質疑があり、答弁がありました。

一方、歳入においては、固定資産税の家屋、償却資産について及び国庫支出金の中の個人番号カード交付事業費補助金などについ

て、減額されている要因とマイナンバーカードの最終の取得件数について質疑があり、「本年2月末で締め切ったり、ポイントがもらえる制度が無くなったために、補助金を使っていないため、減額しました。また、令和5年11月30日現在で、申請件数は約86パーセントになっています。」との答弁がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第102号 令和5年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について

●議案第103号 令和5年度簡易水道布設事業特別会計予算の補正について

●議案第104号 令和5年度津久見市後期高齢者医療特別会計予算の補正について

●議案第105号 令和5年度介護保険事業特別会計予算の補正について

●議案第106号 令和5年度保戸島航路事業特別会計予算の補正について

●議案第107号 令和5年度津久見市水道事業会計予算の補正について

●議案第108号 令和5年度津久見市下水道事業会計予算の補正について

…上記7件の特別会計予算の補正は、審査の結果、全会一致で可決しました。

●議案第115号 令和5年度一般会計予算の補正について

説 国の令和5年度補正予算において、物価高騰対策のため「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の低所得世帯支援枠が追加的に拡大されたことに伴い、住民税非課税世帯等に対し1世帯当たり7万円の給付を行うための「低所得世帯等給付金事業費」などの予算を計上するもので、審査の結果、全会一致で可決しました。

2月定例会のご案内（予定）

2月26日(月) 開会

3月 5日(火) 一般質問

6日(水) 一般質問

7日(木) 常任委員会

3月 8日(金) 常任委員会

11日(月) 常任委員会

12日(火) 常任委員会

19日(火) 採決・閉会

市政を問う 一般質問

12月12日(火)

3 議員が登壇 傍聴者延べ 17 名



顔写真横の
二次元コードから
各議員の一般質問
の動画をご覧いた
だけます。

津久見市議会録画映像インターネット配信▷ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

津久見の教育に光を！

たかの みきなり
高野 幹也



問 後藤教育長が進める津久見市の教育行政、特に学校教育について、今後の方針は

答 1. 小学校教育について

来春開校予定の新設津久見中学校には、堅徳、青江、津久見、千怒小学校の児童が入学することとなります。中学校入学時に4校の学びが大きく異なり、混乱が生じては、夢や希望をもって中学校に入学したのに、学びの不ぞろいから不適応を来すおそれがあります。そこで、私は校長会議で、新設中学校への学びや質を統一するよう訓辞しました。これを受けて、教育課程の調整作業が進められ、安心して中学校に向かう体制が整備されます。

一方で、この教育課程の調整は、4校に入学する児童や保護者が、安心して指定された就学先の小学校への入学につながります。加えて、入学予定者が在籍する幼児教育施設とも連携を図り、段差のない就学に向けた環境

整備にも努めます。

2. 中学校教育について

現在、新設中学校の開校準備が進められていますが、私は教育課程の特色化を図るよう指示しました。道徳や特別活動を通じて、1年生入学時から、3年生卒業時まで機会を捉えて、生徒一人ひとりに考えさせ、学びあう活動を通じて、未来の津久見市が安寧な津久見市となるように、その形成者としての市民となるべく、永遠に持続・発展する津久見市となるべく、市民教育に厚い教育課程を工夫するよう命じています。

その他「津久見高校の支援について」質問をしました。

介護保険事業の市民負担の軽減を

ちねん とよひで
知 念 豊 秀



問 介護給付費準備基金の活用で、第9期の保険料・利用料の負担軽減ができないか

答 第9期に必要な費用額を勘案し、慎重に検討し保険料上昇の抑制に留意した適切な保険料にしていきたいと考えています。

問 介護予防・日常生活支援総合事業での利用者数や活動実績は

答 令和4年度の訪問介護サービスは、467人が3,194回、通所介護サービスは、534人が2,779回、短期集中予防サービスでは、145人が459回、また、一般介護予防のころばん教室では、延べ3,153人が利用しています。

問 ケアプランの有料化や要介護1・2の総合事業への移行について

答 国での議論は、第10期計画期間の開始までに結論を得るとしていますので引き続き動向を注視していきます。

問 サービス利用料の2割負担と3割負担の対

象拡大、老健施設などの多床室の有料化が検討されているが、市の見解は

答 一定以上所得のある利用者は、2割・3割負担、介護老人保健施設の多床室は、国において議論し結論を得るとされていますので国の動向を注視していきます。

問 介護従事者の処遇改善について

答 3年ごとの報酬改定により改善が図られています。最大20万円の介護従事者等就職奨励事業補助金を令和5年度に創設しました。

マイナ保険証と資格確定書について

問 国は「申請によらず資格確認書を交付する」としているが、本市の方針は

答 本市においても、資格確認書は本人の申請によらず、マイナ保険証を保有していない全ての方に交付する予定としています。

その他、消防団員の処遇改善について尋ねました。

学校は地域とともに歩む

まるき かずや
丸 木 一 哉



1. 津久見市の学校教育について

(1) 後藤教育長が進める、これからの津久見市における学校教育行政について

問 地域とともに歩む学校のあり方についてどう考えていますか

答 長年、津久見市の小・中学校は、地域に支えられ、地域とともにあり、また、これからもあり続けていかなければならないと考えています。なお、現在、小規模特認校制度の対象となっています保戸島小学校並びに保戸島中学校につきましては、この制度を希望する児童・生徒や保護者のニーズに応えるべく、当分の間、制度を維持したいと思えます。

問 教職員の働き方改革をどう進めようとしていますか

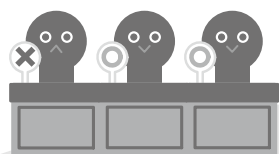
答 先生方が、子どもたちと向き合う時間を

確保できるように、市外への出張を減じるため、県教育委員会や教育関係団体との協議・調整を始めています。

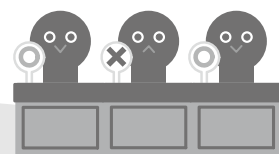
問 人事について、どう考えていますか

答 市町村の財政力に関わらず、教育の地域格差を生まないために、県教育委員会が教職員を採用して、県費負担教職員として、学校規模に応じて定数が措置されています。この県費負担教職員制度によって、津久見市の教育水準は維持されており、今後もこの制度に頼らなければ津久見市の学校教育の持続・継続はありえないと考えています。

引き続き、県教育委員会や近隣市教育委員会との良好な関係性の下、県費負担教職員を配置いただけるよう適切な人事に努めてまいります。



私は議員!



～市内4校の小学6年生が 議会体験学習会を行いました～ 11月21日(月)・22日(火)

クイズ形式の勉強会では、勢いよく手を挙げ、とても大きな声で「ハイッ!!」と答えてくれました。その姿がとてもうれしく、また、子どもたちの将来が楽しみに思えました。



局長の「みなさんご起立願います」で、始まります。



緊張の登壇!

議員や市長、職員になりきって、実際の会議さながらの動きや発言を体験しました。

この議会体験学習会を通じて、「今よりもっと津久見市に興味を持つこと」「津久見市議会議員とは、どのようなことをするのか」を学習してもらいました。将来、この子どもたちの中から、津久見市議会議員になってくれる人が出てきてくれれば…と思います。



市長は執行部席に座ります



「賛成の議員の起立を求めます」

児童感想：

- *わたしは議長役でした。緊張したけれど、議員さんにアドバイスをもらってスムーズにできたので良かったです。
- *ぼくは、反対意見を言う役割でした。しっかり反対の意見を言うことができたので良かったです。この体験はいい体験になったと思います。
- *ぼくは、傍聴席に座っていたけれど、緊張感が伝わってきました。
- *会議をする場所が、想像より大きくてびっくりしました。何か発言するときは、その場に立っているのかと思っていたけれど、演壇に立って発言するということが分かりました。

公民連携プロジェクトでまちづくり … 大東市 (大阪府) 道の駅は地域住民の生活拠点 … 南丹市 (京都府)

行政視察報告～総務常任委員会～

10月25日(水)～27日(金)

〈大東市〉人口 116,428 人 (令和 5 年 11 月末現在)
 『～ morineki プロジェクト～公的な補助金に頼らず、
 公民連携で取り組むまちづくりを視察』

「morineki プロジェクト」とは、老朽化した市営住宅の建替え及び敷地内の再開発事業を公民連携(P P P)で整備するもの。新たに設立されたまちづくり会社が企画推進している。市や金融機関からの資金により、事業を行っている。

公民連携条例を基本理念に、市と民間が連携して住宅整備や店舗誘致を進め、エリア内の公園や店舗は、地域住民や近隣住民の憩いの場として生まれ変わった。



morineki エリアの入り口にて



〈南丹市〉人口 30,174 人 (令和 5 年 12 月 1 日現在)
 『住民主体の経営で黒字を達成した道の駅「美山ふれあい広場」を視察』

撤退する店舗を住民出資の会社が引継ぎ、日用品・地元の農産物や加工品などを販売する店舗を運営。

敷地内には店舗のほか、郵便局・診療所・行政窓口などの施設があり、地域住民の生活拠点となっている。

また、周辺には「かやぶきの里」などの観光地があり、ツーリングで訪れる人も多く、観光客の受皿にもなっている。

令和 4 年度事業に対して、事業評価を行いました。(総務常任委員会)

評価項目①

「公共交通について」事業費 1,058 万 5 千円

評価区分 (今後の方向性): 「事業内容を一部見直し規模は変えず継続する」

評価項目②

「観光協会について (補助金)」事業費 2,284 万 8 千円

評価区分 (今後の方向性): 「事業内容を一部見直し規模は変えず継続する」

… この事業評価結果を、12 月 13 日に各担当課に通知しました。

子育て政策充実は人口と直結…^{なぎ}奈義町(岡山県) 野球のまちづくりはイベント招致…^{あなん}阿南市(徳島県)

行政視察報告～社会文教建設常任委員会～

10月30日(月)～11月1日(水)



全国の5つの自治体議員が同時に視察

〈奈義町〉人口5,725人(令和4年4月1日時点)
『日本トップクラスの高い合計特殊出生率を記録した、それらの要因となる子育て支援策等について』

住民投票で、「単独町政」を選んだ本町が、一貫した歳出削減と施策の見直しを行い、平成24年に、子どもたちが夢と希望を持てるまちづくりをめざして「子育て応援宣言」を行いました。令和元年には、合計特殊出生率「2.95」を記録した異次元の少子化対策の取り組みを視察してきました。

〈阿南市〉人口69,430人(視察資料より)
『全国の自治体で初めて『野球のまち推進課』を設置し、野球のまち振興を行っている現状等について』

アマチュア野球チームが多いこともあり、野球による活性化を図るため、平成22年に全国初となる「野球のまち推進課」を市役所内に設け、「光」と「野球」をキーワードとした特色あるまちづくりに取り組んでいる。

「野球のまち推進課」の職員数は2名で、人件費を除く予算は、年間1,000万円程度であり、その経済効果は1億円を超すとされている。



「野球のまち推進課」
(職員2人・任用職員2人・兼務職員8人)

令和4年度事業に対して、事業評価を行いました。(社会文教建設常任委員会)

評価項目①

「農業活性化対策支援事業(みかん産地活性化事業) 事業費:136万5千円
評価区分(今後の方向性):「事業内容を一部見直して拡大をする」

評価項目②

「危険空き家等除却事業」 事業費:314万7千円
評価区分(今後の方向性):「事業内容を変えず継続する」

… この事業評価結果を、12月13日に各担当課に通知しました。

石川正史新市長に要望書提出 !!

「新庁舎建設に係る今後の取り組みについての要望書」を12月26日に石川正史新市長に提出しました。要望項目は、

「1. 新庁舎建設においては、現庁舎の老朽化が著しく、耐震性に問題があること、及び現計画の財源（緊急防災・減災事業債）の時間的制約があることなどから早急に今後の方針を決定すること。」

「2. 1の方針を決定するにあたり住民投票を実施する場合には、公約（第二中学校の活用）についての事業の概要、事業費、財源などを明らかにし、現計画と合わせて市民が十分理解できる説明を行ったうえで実施すること。」です。

（全文は市議会ホームページに掲載しています）



第40回 歳末たすけあいチャリティーショーに出演しました



演目は、舞踊「長崎の蝶々さん」。長崎を舞台に、わずか15歳で芸者になった蝶々さんとアメリカ海軍士官ピンカートンとの恋愛悲劇で有名なオペラ「蝶々夫人」を題材とした舞踊です。蝶々さんには島田勝、ピンカートンさんには黒木章三、アメリカ人の夫人には高野幹也が扮し、水兵さん（知念豊秀、丸木一哉、倉原英樹、野田和廣）たちや蝶の妖精（井戸川幸弘、菊池正一、内田隆生）らが、盛り立てました。

愛知県おおふ大府市議会建設産業委員会の皆さんが来津しました

愛知県おおふ大府市議会から、建設産業委員会7名（随員職員1名含む）が行政視察のため来庁されました。市議会を代表して、議長が歓迎のあいさつを行いました。

* 視察内容

【津久見市グランドデザイン構想・
駅前開発について】

まちづくり課が説明しました。



議員研修会

令和5年12月22日（12月定例会閉会後）に、「津久見高校の現状について」を題材に、津久見高校の柳原校長をお招きし、ご講演をいただきました。

ひとつくり！ものづくり！

講師 大分県立津久見高等学校

校長 やなぎはら としかず 柳原 寿一 氏

【大分県立津久見高等学校】 校訓 （至誠）（感動）（進取）

【目指す学校像】

- | | |
|--|---|
| <p>① 豊かな心、輝く生徒
学校生活で、学習、部活動、資格検定等に
一生懸命打ち込める人間性豊かな生徒</p> | <p>② きれいな学校
環境整備され、清掃の行き届いた校舎
年間を通じて花が咲いている校庭</p> |
|--|---|

【目指す生徒像】

- ① いつでも面接試験を受けることができる服装と態度
日頃から頭髪服装が整備されていて、ルールを守り
挨拶・返事のできる生徒
- ② 「知・徳・体」をバランス良く兼ね備えた生徒
学習だけでなく、豊かな心と健やかな体を持つ生徒



【特色ある取り組み】

- ロボット相撲・競技（九州大会出場：全国大会まであと1勝）
- 吹奏楽 イルカ島等での演奏
（2年目を迎えてテレビ大分などメディアも関わり注目度アップ）
- 2年生によるインターンシップ（工業・商業分野）
- 「つくり蔵」（地域連携型学習活動）の実施 その他、多数の取り組み
- 各資格取得補助制度有り



令和5年度入学者状況

定員 計165名 → 入学者数 計131名 定員割れの状況が続いている。

川野前市長に感謝状を贈呈しました



12月議会閉会日において、平成29年台風第18号災害からの復旧・復興、その後の新型コロナ対応などの功績に対して、川野前市長に津久見市議会として感謝状を贈呈しました。

